

平成25年度事業報告及び収支決算について

1 総括

- 今日の環境問題の多くは、私たちの日常生活や経済活動に起因するものであり、持続可能な社会を実現するためには、県民・事業者・行政が地球温暖化防止や循環型社会形成に向けた取組を連携して進める必要がある。
- こうした観点から、当フォーラムは環境経営の取組を推進し、ISO14001など環境マネジメントシステム取得の拡大を図るとともに、講演会やセミナー等を通して会員向けに環境関連の最新情報の提供を行った。
- また、「ひろしま環境の日」(毎月第一土曜日)の取組として、地域の清掃とカープ、サンフレッチェの試合観戦を組み合わせた「クリーン&カープ」、「クリーン&サンフレッチェ」を新たに行うとともに、地域での自主的な環境保全活動や環境学習を支援するなど、地域社会への貢献を行った。

2 会議開催状況

(1) 総会

開催日	開催場所	出席者	議 題 等
5月30日(木)	広島 YMCA 国際文化センター	56名 委任状提出者 89名	○平成24年度事業報告及び収支決算について ○平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2) 理事会

開催日	開催場所	出席者	議 題 等
5月30日(木)	広島 YMCA 国際文化センター	理事 15名 会計監事 2名	○総会提出議案について

(3) 幹事会

開催日	開催場所	出席者	議 題 等
3月25日(火)	広島 YMCA 国際文化センター	幹事 17名	○平成25年度事業実施状況について ○平成26年度事業計画(案)について

3 事業実施状況(一般会計)

(1) 「クリーン&カープ」、「クリーン&サンフレッチェ」事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
7月6日(土)	「クリーン&カープ」	マツダスタジアム	「ひろしま環境の日」(毎月第一土曜日)の7月の取組として、マツダスタジアム周辺で環境美化活動を実施後、参加者でカープの試合を観戦し、交流を促進 参加者：240人
10月5日(土)	「クリーン&サンフレッチェ」	エディオンスタジアム	「ひろしま環境の日」(毎月第一土曜日)の10月の取組として、エディオンスタジアム周辺で環境美化活動を実施後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を促進 参加者：215人

(2) フォーラム一斉行動事業

開催日	開催場所	参加会員数	内 容
通年	県内各地	39 会員	○会員や従業員家族が、それぞれの地域で省エネや緑化活動等を実施 ○「ひろしまクールシェア」への参加

(3) 講演会事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
5月30日(木)	環境講演会 (総会終了後)	広島YMCA 国際文化センター	演題:「太陽光発電の普及促進に向けての課題」 講師:東京大学大学院経済学研究科教授 大橋 弘氏 参加者:100人
1月22日(水)	環境講演会 ※(株)時事通信社との共催	メルパルク広島	演題:「もう一度考える・地球温暖化とエネルギー問題」 講師:東京大学教養学部客員准教授 松本 真由美氏 参加者:100人

(4) 環境普及啓発事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
6月2日(日)	「環境の日」ひろしま大会 (広島県、広島市、(一財)広島県環境保全公社、(一財)広島県環境保健協会と共催)	県庁前広場	○ひろしま環境賞表彰 ○環境月間ポスター表彰 ○「ひろしま環境の日」行動宣言発表 ○環境活動展示 ○リユースマーケット、本の交換市 ○ステージイベント(大学生による環境紙芝居等) 来場者:約 8,000 人
通年	環境にやさしいまち福山実行委員会事業 (中国地方整備局福山河川国道事務所、県東部厚生環境事務所福山支所、福山市、福山商工会議所、(一財)広島県環境保全公社、(一財)広島県環境保健協会と共催)	福山市水道局 中津原浄水場、福山クリーンセンターほか	○水道展(芦田川の自然、水質及び歴史について学習) ○環境保全ポスター展 ○環境啓発イベント(リサイクルフェスタ、海の生物調査など)
8月23日(金)	2013ひろしま温暖化ストップ!フェア	紙屋町シャレオ中央広場	広島市、広島市地球温暖化対策地域協議会が開催するイベントへブース出展 来場者:約 3,500 人

(5) 環境管理促進事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
広島会場 9月25日(水) ~27日(金) 福山会場 9月9日(月) ~9月11日(水)	ISO14001 セミナー基礎コース(内部監査員養成)	広島県民文化センター (広島会場) エム・シー福山ビル (福山会場)	対象:これから環境マネジメントシステムを導入する方や内部環境監査員を目指される方 内容:ISO14001規格の解説、実習を含んだ実用的なカリキュラムで、ISO14001 内部監査員を養成 講師:(株)日本環境認証機構 西本 正一氏 参加者:14 人(広島会場)、15 人(福山会場)
広島会場 10月21日(月) ~22日(火) 福山会場 10月7日(月) ~8日(火)	環境法令解説セミナー	広島県民文化センター (広島会場) エム・シー福山ビル (福山会場)	対象:環境関連の法規制に関心のある方や企業・団体等における環境マネジメントシステム担当者の方等 内容:環境管理上必要な法令等の規制内容や最新の改正状況等の解説 講師:(株)日本環境認証機構 内藤 正巳氏 参加者:17 人(広島会場)、9 人(福山会場)
広島会場 2月3日(月) 福山会場 2月12日(水)	ISO14005 セミナー	広島県民文化センター (広島会場) エム・シー福山ビル (福山会場)	対象:ISO14005 に関心のある方、取得準備中の方等 内容:ISO14005 の有効性を高めるための事例紹介や内容解説等 講師:(株)日本環境認証機構 宗吉 正則氏 参加者:49 人(広島会場)、15 人(福山会場)

(6) 環境配慮型施設視察事業

- 今年度は事業中止

(7) 環境国際協力事業

- 今年度は事業中止

(8) 情報提供交流事業

名 称	内 容
情報提供交流事業	○環境関連行事等の案内送付 ○ホームページの運営

(9) 廃棄物抑制啓発広報事業

名 称	内 容
廃棄物抑制啓発広報事業	<p>3Rに関する実践行動を県民に呼びかける内容のテレビスポットCM並びに3Rの取組を積極的に進めている個人、企業、団体及び学校等の取組紹介を通じて3Rの意義を県民に伝えるテレビ番組を制作し、放映した(株式会社中国放送に委託)</p> <p>(1) テレビスポットCM</p> <ul style="list-style-type: none">○ 3Rの取組を紹介し3Rの行動を喚起する 15 秒スポットCM (3タイプ、林修・アンガールズ出演)を、9月末から 10 月末までに 100 本放送した。○ 同スポットCMを八丁堀C-Visionで、225 本放映した。 <p>(2) テレビ番組</p> <ul style="list-style-type: none">○ 3Rの取組を紹介し3Rの意義を訴えるミニ番組(「元就。」終了後、林修・アンガールズ・RCCアナウンサー出演)を、10月6日(日)から 11月24日(日)までの毎週日曜日に8本放送した。(総集編として、特別番組を 11月4日(月・祝)に放送)○ 「ラブ・グリーン スタイル」、「イマなま 3チャンネル」、「RC Cプロジェクト Eタウン」で3Rの取組を紹介した。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none">○ 「2013 ひろしまフードフェスティバル」、「エコ・イノベーションメッセ 2013in ひろしま」において、3Rの実践について PRした。○ オリジナルサイトを開設し、3R実践事例・アイデアを募集

4 事業実施状況(特別会計)

地域環境貢献事業

名 称	内 容
地域環境取組支援事業	<p>学校, 団体等が実施する環境教育・学習や温暖化防止活動を行う際に要する経費を助成</p> <p>1校/団体につき上限5万円</p> <p>助成決定団体:15 団体</p>
環境カウンセラーの活動支援 (ひろしま環境大学)	<p>「環境カウンセラーひろしま」が実施するひろしま環境大学を支援</p> <p>対象:環境カウンセラーの取得を目指す者, 教員, 大学生, その他環境問題に関心のある者</p> <p>受講:29 人(終了:23 人)</p> <p>内容:自然環境や温暖化対策をテーマとした座学, 現地視察</p>
こども環境会議の開催支援	<p>県内各地の小学生が「身近なこと, 自分達でできること」をテーマに, 地球環境問題, 温暖化対策等の大切さについて学んだことを発表する「こども環境会議」の開催を支援</p> <p>日時:平成26年2月12日(水)</p> <p>場所:広島県民文化センター</p> <p>参加校:三原市立南方小学校, 三次市立川地小学校 東広島市立入野小学校, 府中町立府中北小学校 安芸太田町立殿賀小学校</p>
エコ活動体験ツアーの実施	<p>会員企業の持つ環境技術に関する県民の理解を深め, もって環境保全に向けた取組機運の醸成を図るため, 会員企業の取組を見学・体験するバスツアーを開催</p> <p>実 施 時 期 :平成25年10月20日(日)</p> <p>参 加 者 :54 人</p> <p>見学・体験先:中国電力(株)福山太陽光発電所 福山リサイクルフェスタ</p>

平成 25 年 度 収 支 決 算

一般会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予 算	決 算	差 異	備 考
1 会費	7,000,000	6,777,000	△223,000	
2 セミナー参加費	1,200,000	585,000	△615,000	ISO14001セミナー基礎コースほか
3 補助費	5,000,000	5,000,000	0	県補助金(廃棄物抑制啓発広報事業)
4 雑収入	1,000	1,348	348	預金利息
5 前年度繰越金	5,514,645	5,514,645	0	
合 計	18,715,645	17,877,993	△837,652	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予 算	決 算	差 異	備 考
1 事業費	13,500,000	11,180,316	2,319,684	
(1)クリーン&カープ・クリーン&サンフレッチェ事業	1,100,000	1,025,440	74,560	
(2)フォーラム一斉行動事業	100,000	93,050	6,950	
(3)講演会事業	1,300,000	618,522	681,478	時事通信社との共催による減
(4)環境普及啓発事業	1,200,000	1,197,761	2,239	
(5)環境管理促進事業	4,000,000	2,995,360	1,004,640	見積合わせの結果による減
(6)環境配慮型施設視察事業	400,000	0	400,000	年度内実施が困難になったことによる皆減
(7)環境国際協力事業	100,000	0	100,000	県と四川省との環境保護合作事業の中止に伴う皆減
(8)情報提供交流事業	100,000	95,988	4,012	
(9)廃棄物抑制啓発広報事業	5,200,000	5,154,195	45,805	
2 管理費	1,600,000	1,195,293	404,707	
3 予備費	3,615,645	0	3,615,645	
合 計	18,715,645	12,375,609	6,340,036	

特別会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予 算	決 算	差 異	備 考
1 寄附金	2,000,000	1,809,560	△190,440	レジ袋収益金寄付の減による
2 前年度繰越金	849,975	849,975	0	
合 計	2,849,975	2,659,535	△190,440	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予 算	決 算	差 異	備 考
1 地域環境貢献事業費	2,800,000	1,941,395	858,605	・地域環境取組支援610千円 ・ひろしま環境大学300千円 ・こども環境会議864千円 ・エコ活動体験ツアー167千円
2 予備費	49,975	0	49,975	
合 計	2,849,975	1,941,395	908,580	